

十三を拠点に活動する「劇団そとばこまち」が淀川区内のきになるアレコレをご紹介します!

# そとばこまちのよどぶら

こんにちわ〜☆そとばこまちの佐藤美月と貞政睦実です。今回は淀川区のエンターテインメントを勉強する為、十三本町1丁目にある映画館「第七藝術劇場」に行ってきました〜!

(左)佐藤 美月  
☆全力投球だけどもんちんかん♪  
(右)貞政 睦実  
☆殺陣が得意なギャップ娘♪



◀第七藝術劇場の松田昭男社長にお話を伺いました!



◀開館当初から使われている映写機!レトロでカッコいいですね!☆



▲まちづくりやエンターテインメントを熱く語り合う3人。

## 松田社長は、実は映画好きでは無い!?

二人:松田社長よろしくお願ひします!

佐藤:映画館のお仕事を始められたきっかけはなんですか?

松田:ただ何となく…実は映画好きではないんです。

二人:(笑)

貞政:最初はどんなお仕事をされてたんですか?

松田:フィルム運搬の仕事をしてました。競輪選手が乗る様な自転車、映画館と映画館の間を走り回ってました。

佐藤:私だったら絶対トラブル起こしちゃいそうです!

松田:実際ありましたよ。フィルムを自転車から落としてしまったり、上映時間に間に合わなかったり(笑)

佐藤:これまでに苦労されたことはありますか?

松田:んー、苦労と思った時点で終わりで、物事は最後まで続けて初めて成功だと思ってるから、苦労だとは思わなかったですね。

佐藤:最後まで続けて初めて成功…勉強になります!

貞政:昔の映写機は今と違いますか?

松田:今はボタン一つで自動再生ですが、昔は全て手作業で、映写機室にはフィルムが切れた場合に手作業で素早く修繕する為、映写機付きが必ず一人は必要でした。その時の映写機(写真中)は今でも現役で使っているんですよ。

佐藤:是非見たいです!

貞政:佐藤さんそれはさすがに…

松田:良いですよ。

貞政:良いんですか!?

松田:特別サービスです。

二人:ありがとうございます!!

佐藤:すごいカッコいいー!!

貞政:何か緊張しました…

松田:(笑)



時代と共に変わる形と共存しながら現在も淀川区十三に存在する「第七藝術劇場」。皆様もその歴史ある映画館に是非足を運んで欲しいです。

## 松田社長にとって「エンターテインメント」とは

佐藤:では最後に、松田社長にとって「エンターテインメント」とは?

松田:文化を次の世代に継承する事はもちろん大事ですが、新しく作る事も大事だと思うんです。街づくり、文化振興を行う事が私達の目的です。それによって豊かで楽しい、若者が集う様な街。それら全てがエンターテインメントだと思ってます。

佐藤:豊かで楽しい、若者が集う街づくり!なるほど!私達もエンターテインメントを提供する側として、負けない様に頑張ります。

二人:松田社長ありがとうございました!

松田:こちらこそ、どうもありがとうございました。

### DATA 第七藝術劇場

住所:大阪市淀川区十三本町1-7-27  
サンポードシティ6F

☎06-6302-2073

HP:<http://www.nanagei.com/>

## そとばこまち ニュース

### 七代目劇団そとばこまち第六回公演『ゆきむら』

2012年の「おりょう」、2013年の「のぶなが」にて、二年連続全ステージ満員を記録し好評を博した、七代目劇団そとばこまちのエンターテインメント時代劇シリーズ第三弾!! 三年目のABCホールで、二作品を越えることができるのか?結果は劇場にて!乞うご期待!

【作・演出】坂田大地 【日時】2014年6月27日(金)~29日(日) 【場所】ABCホール

【お問い合わせ・ご予約】劇団そとばこまち

☎06-6885-3033(19:00以降) WEB:<http://sotobakomachi.com/>



### 劇団そとばこまち

1976年に京都大学の学内サークルとして発足。様々なスタイルを取りながら活動を展開し、辰巳琢郎や生瀬勝久、山西惇などの人材を輩出する。2011年12月に坂田大地に座長がパトタッチし、七代目劇団そとばこまちとして生まれ変わる。十三を拠点に、町おこしと関西演劇界を盛り上げるべく活動している。

### 編集後記

やっとできた…長かった…榊さん(淀川区長)の「ま、やってみましょうよ。なんとかなるって」の軽い二言でスタートした淀川区広報誌改造計画。創刊号、いかがでしたでしょうか?リニューアルにあたり、たくさんの人に出会い、たくさん力を分けていただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

広報誌「よどマガ!」のコンセプトは「ひと」。

とことん「ひと」にこだわり、読んで「おもしろい広報誌」をめざします。区民の皆さま、どうぞよろしくお願ひします。(広報担当)



▲超現場主義。桜の木の下で編集会議

【広報誌の配布方法】 区広報誌「よどマガ!」は、毎月1日(休刊日は翌日)の新聞(朝日・毎日・読売・産経・日本経済・大阪日日新聞)朝刊に折込でお届けしています。また、淀川区ホームページ(<http://www.city.osaka.lg.jp/yodogawa/>)でもご覧いただけます。これらの新聞を購読されていない方で、配送をご希望の場合は、お申出ください。ただし、配送には数日間かかる場合があります。点字・音訳版もあります。申込は、淀川区役所政策企画課(☎6308-9404)まで。